子育てに関するアンケートの概要

1 目的

「川崎市子ども・子育て支援事業計画 子ども未来応援プラン」の中間評価及び 平成30年度以降の見直しについて検討を行うため、平成23年度に実施した「子 育てに関する意識調査」と同様のアンケート調査を実施し、計画改定に向けての参 考とする。

2 対象者·方法

市内在住の0~6歳の子ども7,000人をあて先として、保護者にむけたアンケート調査票を郵送で配布、回収する。(前回調査5,000人)

3 スケジュール(予定)

平成29年6月22日(木)子ども・子育て会議 計画推進部会

7月初旬 アンケート調査票発送

7月末 締切

4 調查項目

「保護者の就労状況」、「子育ての状況」、「子育てに関する意識」、「保育所・幼稚園に関すること」、「費用」、「小学校入学に向けた支援」、「子ども・子育て支援新制度」、「属性」に関する事項全44項目。前回調査から削除が8項目、設問文・選択肢を変更した設問が6項目、新たに統合・追加した設問が9項目。なお、前回調査と同様の設問についても、①新制度に合わせた表現となるよう、適宜、設問文あるいは選択肢等を見直す、②前回調査で回答数の少なかった選択肢を除外するなどの修正を行う。

【追加項目】

- ・地域包括ケアシステムの「互助」に関する意識を把握するため、地域において受けたい子育て支援の内容や、回答者自身がサポートする立場となった場合の活動内容を聞く。
- ・幼保小連携についてどのようなニーズがあるか把握するため、小学校入学に向けて不安な点や、どのような支援があると安心かを聞く。
- ・子ども・子育て支援新制度の開始から2年経った現在の市民の意識を把握するため、子育て施策が充実してきていると感じるか聞く。
- ・在宅で子育てをするにあたりどのような二一ズを持つか把握するため、困っている点やどのような情報がほしいかなどの項目を追加する。

5 調査票(案)

別紙のとおり